

国民のために邁進する石原ひろたか!



COP30(気候変動枠組み条約締結国会議)

▲ブラジル・アマゾンで行われたCOP30で日本の気候変動対策を世界に発信



国立公園

▲国立公園の魅力向上



防災訓練

▲高市総理と原子力総合防災訓練を担当



離島振興

▲八丈島の台風被害の対策を指示



新技術

▲日本の基幹産業・自動車の新技術を視察



記者会見

▲環境行政について国民へ発信



予算委員会

▲国民の暮らしを守る予算案を審議



クマ被害対策

▲クマ被害対策パッケージを解説

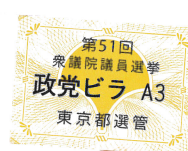


福島再生

▲福島で進む復興・再生を支援



自民党公認
衆議院議員候補



品川区長
森澤 恭子

私も応援しています

自民党総裁
高市 早苗

私も応援しています

比例代表も自民党へ

国力をつけ
豊かさの実感を!

石原ひろたか

環境大臣 原子力防災担当大臣
前 党 離島・半島振興特別委員長

昭和39年6月19日生まれ。慶大卒。
日本興業銀行、みずほ銀行勤務の後、
平成17年に初当選、当選6回。
内閣総理大臣補佐官、環境副大臣、内閣府
副大臣、外務大臣政務官、衆議院環境委員
長、自民党離島半島振興特別委員長、党環境・
温暖化対策調査会事務局長等を歴任。



YouTubeはこちらから



友だち登録をお願いします。

石原ひろたかさんの政策、信念、国会や地元
品川区での活動をお届けする公式ラインを
始めました。ぜひ友だち登録をお願いします。



自由民主党東京都第3選挙区支部 〒140-0014 品川区大井1-22-5八木ビル7階 03(3777)2275

頒布責任者: 星野顕仁 品川区大井1-22-5八木ビル7階 印刷所: ウェルネットインターナショナル 東京都千代田区富士見1-7-6



石原ひろたか

8つの政策

政治改革、行政・規制改革

- ① **透明性確保** 政治資金の透明化を徹底。代表者の監督責任を明確化。収支報告書への不記載や虚偽記載の資金は国庫返納
- ② **無駄を撲滅** 日本版DOGE(政府効率化局)を中心に、政府の支出を徹底的に見直し、無駄を省く

責任ある積極財政・金融政策

- ① **事業者支援** 政府全体で1兆円規模の支援を行い、資金繰りに留まらず、経営改善や事業再生を支援
- ② **能登半島地震・伊豆諸島台風被害復興支援** 公費による解体や、災害廃棄物の処理など地域に寄り添った支援を引き続き実施
- ③ **財政健全化** 責任ある積極財政の方針の下、政府債務残高の対GDP比を着実に低下。財政健全化の指標・プライマリーバランスは単年度ではなく複数年度で確認。骨太の方針において国民に分かりやすく提示

もう一度国内で稼ぐ力を取り戻す!

ウクライナ、ガザ、ベネズエラ、イラン。国際情勢は不確実性を増しています。安定した社会基盤を持つ日本は、安全な投資先として、世界の注目を集めています。海外から日本への投資を促し、日本企業の生産拠点を国内に回帰させる。環境対策をはじめとする、日本の優れた技術を磨き上げ、海外へと輸出する。もう一度「国内で稼ぐ力」を取り戻し、国民の暮らしを守る強い経済をつくりまします。

稼ぐ力を強化する成長戦略

①GX(グリーン・トランスフォーメーション)成長戦略

- ・ **GX債** GX債を活用し、10年間で官民あわせて150兆円を環境技術の開発・推進に投資し、気候変動対策と経済活性化を同時に達成
- ・ **太陽光発電** 環境への配慮を欠き、地元と共生できていないメガソーラーをしっかりと規制
- ・ **浮体式洋上風力発電** エネルギー安全保障の観点からも重要な浮体式洋上風力発電を重点支援
- ・ **水素** 2030年に300万トン、2040年に1,200万トン導入。発電コストをガス火力(20円/Nm3)以下に低減
- ・ **住宅** 省エネ性能の高い住宅・建築物の新築や、二重サッシなど省エネ改修に対する支援を強化
- ・ **新型電池** ペロブスカイトなど次世代太陽電池、日本が世界をリードする全固体電池などを開発・導入
- ・ **レアメタル・レアアース** 重要鉱物のリサイクル促進、供給網の多角化、南鳥島沖の海底資源の開発などにより、特定国への依存から脱却

②DX(デジタル・トランスフォーメーション)成長戦略

- ・ **デジタル・サイバー** 現在の100倍の通信速度と100分の1の消費電力の6Gを実現。デジタルインフラの強靱化。サイバー対策能力強化法に基づき、能動的サイバー防御能力を強化
- ・ **データ連携** 医療・介護・教育・インフラ・防災に関するデータプラットフォームの整備。地方自治体などの行政手続きを速やかにオンライン化・クラウド化し、システム費用を削減
- ・ **マイナンバーカード** 利便性をさらに向上し、普及率100%にすることで、政府からの給付金を必要に応じて、迅速かつ的確に国民にお届けする体制を整備

物価高対策、秩序ある共生社会

- ① **物価高対策** ガソリン税の暫定税率を廃止。電気・ガス代支援。重点支援地方交付金の拡充。子育て応援手当
- ② **負担軽減** 幅広い現役世代の所得税負担を軽減し、年収の壁を178万円に引き上げ。給付付き税額控除を含む税と社会保障の一体改革を推進
- ③ **こども・子育て** 高校の無償化、小学校給食の無償化、児童手当の拡充。ベビーシッターや家事支援の負担軽減。標準的な出産費用の無償化
- ④ **外国人との共生** 新・育成就労制度により、明確なルールの下で有用な外国人材を受け入れ。在留資格の総点検。永住許可要件の厳格化。外国人による土地所有についての情報を開示、所有規制も検討
- ⑤ **夫婦別姓** 通称使用をさらに拡大しつつ、丁寧に議論
- ⑥ **共同親権** 新法の下、スムーズな離婚調停、面会交流の適正化を図る。DVからの保護を徹底

科学技術と原子力

- ① **AI(人工知能)** 高市内閣の下で決定された「AI基本計画」に基づき、日本の強みを生かしたAIを開発。医療や介護など人手不足が顕著な分野で導入。日本ならではの信頼できるAIにより反転攻勢
- ② **海外からの投資** 熊本のTSMCやデータセンターの誘致に続く海外からの投資を促進。それらを核にした企業城下町の形成で地方を再活性化
- ③ **原子力** 原子力は、再生可能エネルギーとともに脱炭素電源として重要であることから、政府として、原子力規制委員会が新規規制基準に適合すると認めた、安全な原発を活用。原発が存在する限り、防災体制を継続的に充実強化

経済安保と戦略投資

- ① **経済安保** サプライチェーン強化、基幹インフラのサイバー対策強化、造船や高速通信などの海外展開支援、シンクタンク創設、重要な個人データ保全
- ② **半導体** 半導体の国内生産能力を維持・強化、サプライチェーンを強靱化。次世代半導体を実用化する基盤を確立。半導体をはるかに超える能力を持つ光半導体の開発を推進
- ③ **戦略投資** 宇宙、量子、AI・半導体、造船、バイオなど重点投資対象17分野に対し、官民一体で戦略的に投資、経済安保と成長を両立

強くしたたかな外交・防衛

- ① **防衛力整備** 5年で43兆円の財源を基に、防衛力を着実に強化。北朝鮮のミサイル攻撃に備え、反撃力を拡充。尖閣諸島の警備、小笠原の中国密漁船対策を強化。海上保安庁を充実。インテリジェンスの強化
- ② **自由貿易** RCEP、日英EPA、日米貿易協定、日欧EPA、CPTPPを活用して自由貿易体制を強化
- ③ **北朝鮮** 安保理決議に基づく北朝鮮への経済制裁を堅持しつつ、北朝鮮に核・ミサイル開発を断念させるため、日米韓を中心に世界各国と連携。拉致問題は対話と圧力を前提に、政府一丸となり対応
- ④ **国連・ODA** 史上最多の国連安保理非常任理事国の経験をもとに、国連改革、国連職員の拡充、常任理事国入りを目指す。ODAやOSAを戦略的に活用
- ⑤ **インバウンド拡大** 国際観光旅客税を活用し、観光地の高度化、入国手続きの迅速化など外国人観光客の受け入れ態勢を強化。国立公園の魅力向上で集客力アップ。違法・迷惑行為には毅然と対応

島は国の宝

- ① **国の全面支援** 日本の排他的経済水域の約4割を確保するなど、重要な役割を果たしている東京の島々を、国としてしっかりと支援。特に老朽化したジェット船については、国が全面的に応援して代替を図る
- ② **本土との格差縮小** 住宅・医療・教育・産業振興など各種の施策を、各島の実情に合わせてきめ細かく実施し、定住人口を確保、本土との格差を縮小
- ③ **再生可能エネルギー** 洋上風力・太陽光・地熱発電などを導入し、島を再生可能エネルギーの生産拠点に
- ④ **小笠原空路** 世界自然遺産にふさわしい空路を実現